

「高機能マルチメディア - さらなる安心・安全と利便性 -」小特集号
論文募集 (英文論文誌 D)

2022年3月24日論文投稿締切 (最終延長), 2023年1月号掲載予定

電子情報通信学会では、高機能マルチメディアを支える基礎技術から応用分野における最先端研究を取り上げ、関連する技術のさらなる発展を図ることを目的として、情報システムソサイエティの英文論文誌 IEICE Transactions on Information and Systems の2023年1月号において、「高機能マルチメディア小特集 (Special Section on Enriched Multimedia)」を企画いたしました。下記の分野・関連する新しい分野のオリジナル論文を募集致しますので、奮ってご投稿下さい。

1. 対象分野

- コンテンツの価値を守る
メディアセキュリティ, コンテンツセキュリティ, アクセス制御, 電子透かし, ステガノグラフィ等
- コンテンツの価値を高める
コンテンツ統合, 異種メディア横断検索, メディア修復, マルチメディアアノテーション, マルチメディア自動要約等
- コンテンツの価値を創る
コンテンツ設計, 臨場感生成, ユニバーサルメディア, デジタルエンタテインメント等
- コンテンツの価値を測る
コンテンツ評価, 画質・音質評価, 知覚・認知メトリクス, 人間視聴覚システム等

2. 論文投稿要領

- ご投稿にあたっては、“The Information for Authors” (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html) をご一読のうえ、本会の論文スタイル (<http://www.ieice.org/ftp/index-e.html>) にて原稿をご準備頂けますようお願いいたします。標準的な原稿ページ数は、PAPER で8ページ、LETTER で2ページとなります。
- 投稿原稿のご提出は、ウェブサイト (https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) を通じてお願いします。電子メールや郵便でのご投稿は受付できません。ご投稿の際は、投稿フォームの“Journal / Section”の項目にて、必ず“**[Special-MU] Enriched Multimedia**”をお選び下さい。
- 初期投稿時に、編集可能な論文本体 (TeX/Word) および本体とは独立した図、さらに PAPER の場合は、著者の写真、biography も投稿する必要があります。
- 原稿提出の締め切りは **2022年3月24日 (木) 《最終延長・厳守》** です。

3. その他注意事項

- Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement” に承諾して頂きます。
- 招待論文を含むすべての著者は、論文が採録となった場合、2022年10月15日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなります。
- 条件付採録の場合の改訂原稿再提出までの期限は、通常の60日より短縮される場合があります。
- 投稿に際し、**著者のうち少なくとも1名は、本会会員でなければなりません。** 投稿資格を満たさない著者からのご投稿は受け付けません。入会の案内は <<https://www.ieice.org/jpn/join/index.html>> をご覧下さい。
- **オープンアクセス** : 2017年1月号以降に掲載された電子情報通信学会英文論文誌 D のすべての論文を、JSTAGE を通じて全世界の読者へ公開しています。2020年1月号以降に掲載される論文には、電子情報通信学会の多くの論文誌で適用することができるオープンアクセスオプションを適用することができなくなります。(オープン化は、2020年1月以降も継続する予定です。) オープン化とオープンアクセスオプションに関する詳細は、“Information for Authors” (https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html) を御参照ください。オープンアクセス化とオープンアクセスオプションに関しては、予告なく変更されることがあります。

4. 問合せ先

岩田 基 (大阪府立大学)
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1
TEL : 072-254-9281
Email: iwata@cs.osakafu-u.ac.jp

5. 特集号編集委員会

編集委員長: 西村 竜一 (NICT)
編集幹事: 市野 将嗣 (電通大), 岩田 基 (阪府大)
編集委員: 今泉 祥子 (千葉大), 川村 正樹 (山口大), 栗林 稔 (岡山大), 小嶋 徹也 (東京高専), 藪田 光太郎 (長崎大), 中村 和晃 (阪大), 日置 尋久 (京大), 村田 晴美 (中京大)